

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「地域の足を守るために」～市民のための公共交通のあり方～、と題し、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
北条・北条東 小学校区	4月18日(土) 16:00 ~ 17:50 地域交流センター	46名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	市の回答など
1	北条は他の地区と比較すれば交通の便は良いが、北条12区は高齢者が多い。運転免許証を返納された方が、返納されたことを証明するカードを提示すればタクシー料金が減額されるというシステムはできないか。	歩いて暮らせるまちづくりを進めている。住環境の改善も併せ、交通網の整備も考えています。 【参考】:はくろタクシーは、1割引
2	75歳以上はタクシーの無料券を1人3~4枚配布されている自治体もある、公共バスも無料としている自治体もある。高齢者の方にはバスの無料を考えていただきたい。	公共交通機関を利用すると、少し不便さを感じるかもしれない。ライフスタイルを見直すきっかけづくりも含め、対応を考えていきます。 市の公共交通への市の負担額は、年間6,800万円。これには、北条鉄道の赤字補填分も入っています。ねっぴ一号、コミバス2台の運営経費、神姫バスの路線バスについても、一定の乗客が無ければ県や市も補助しています。 75歳以上や小中学生は無料というような部分と、受益者負担分を運用しながら利用者を増やしていきたいと考えております。デマンド型のタクシーは利用を把握して、市内全域でシステムを構築していく必要があります。色々な手段を駆使しながら一番良い予算の使い方を模索していき、今日はそのための入り口の様々な意見をいただく

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

		場とさせていただきたいと思っております。
3	人口増施策の中で、集合住宅を建築した方への減免の措置がある。集合住宅のオーナーへは自治会への加入し、地域の行事に参加して欲しいと要請するが、全く受け入れてもらえない。人口が増加するが、顔の見えない住民が増えているという傾向もある。自治の絆やつながりが阻害される。建築計画の段階で、自治会への加入をPRし、つながっていくことが北条のまちの活性化につながると考えるがどうか。	助成金の要綱を見直しながら、賃貸住宅の入居者とその所有者が自治会と賃貸住宅の周辺住民と良好な関係の保持に努めて、建設にあたっては、事前に地元の皆様に説明会を開いて協議を整えることを基本的な方向としています。
4	実施施策の検証を行う体制も整えていただきたい。	市の施策の中で実施される事業については、市は当然指導しているので少し様子を見ていきたいと思っております。過去においても賃貸住宅にお住まいの方がその自治会への参加へは消極的であったと認識していますが、市も自治会も暮らしやすい地域を作っていくために協力しながら進めていきます。
5	下水道料金について、井戸を併用していたら料金が高いと聞いた。井戸水の排水を雨水に流入するように変えれば、工事費が高くなるので現状維持している。上水だけ使っている方が安いのはおかしいのではないか。緊急時や災害時では井戸水を汲み上げておかないと使えなくなる。 下水道料金は妥当な額なのか疑問に思う。	具体的な状況が会場では把握できないので、問題提起として伺います。 下水道料金について、特殊な要因もありますので具体的に検証させていただきます。 【質問された方に、後で個別説明済みです。】
6	市立加西病院に救急で行ったが、小児科の入院が無いので加古川まで行った。若いお母さん達は設備不足と言っているがどう思うか。	小児科の医師の確保に困難を極めている。入院に対応できる医師が確保できていないので、外来のみの対応となっています。子育ての環境を整えていくことは大変重要と考えており、入院を受け入れられる体制に早くしたいと思っております。病院も院長を先頭に医師確保に頑張ってもらっておられることもご理解をお願いします。

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

7	<p>最近、寺院が汚されるという報道がされ、市からも注意するようにと通知が届いた。市長は風土記の関係で文化財にも造詣が深いと思うが、加西市の文化財に対してどのようにお考えか。</p>	<p>文化財は大切なものと思っています。文化というものは、急に生まれるものではなく、歴史の中でつくられてきたもの、文化資産が多いのは市の良いイメージ、格を位置付ける大事なものです。いままで受け継がれてきたものを守っていくことが非常に大切です。</p> <p>ひとつひとつの文化遺産について、守っていくための手立てを講じていきたいと思っています。</p>
8	<p>古法華の三像仏、明日香の考古館に行くとレプリカが置かれている。亀山古墳から出土した兜や鏡等が東京の方にあると聞いているが、いこいの村はりに置かれていない。加西市の出土品について、小林行雄氏の「古墳の話」という著書に出ており感激した。そのレプリカがいこいの村で展示されれば、PRできるのではないか。</p>	<p>参考にさせていただきます。できる方向で努力していきます。</p>
9	<p>風土記1300年祭を応援しているが、予算を使っているにも関わらず、あまり知られていないと感じる。若いお母さん方は広報も見ない人がいる中で、今さらという感はあるが、もう少しPRしてはどうか。</p> <p>また、祭りへ参加したい人と興味のない人が同じ道を通ると混雑するので、事前に対応策を講じていただけないか。以前のフラワーセンターで夏の祭りをした時に、身動きが取れなくなったので、イベント自体の評判を下げてしまいかもしれないことを心配する。</p>	<p>今回は指定席を設けてはいますが、それ以外の場所から自由に見られるようにしています。また遊具側にはビジョンを設置して、自由に寝転がってでも見ていただけるようにしています。</p> <p>基本的にはバスを活用して会場入りしていただきますが、要所要所で車が集中しないような体制を作っていきます。</p>
10	<p>ビオトープを小学校で広められているが、一番盛んで充実しているのが尼崎市。尼崎市は自然が豊か。池の余水吐、呑吐がほとんどコンクリートになってしまった。呑吐はディストリビュータの役割を果たすと思うが、呑吐が豊かなものがビオトープだと再認識し豊かな人工的事前にしていただきたら子供も危なくない。昔の呑吐のような、豊かな自然を作っていただきたい。</p>	<p>研究させていただきます。</p>